



作品タイトル

つなぎ



作者

小宮 志絵

形式

イラスト

●作者について

≫自己紹介

テキスト、イラスト、デザイン、立体、陶芸、園芸など多趣味な動植物好きのクリエイターです。思いや空気感を大切に描いています。

≫応募のきっかけ

個人的な日本ブーム中の時に公募サイトで偶然見かけて飛びつきました。

●作品について

≫作品の解説

闇に落ちた鬼瓦から舌を抜かれた銅鐸の場面です。安乎岩戸信龍神社と鬼瓦から着想しました。少年と鬼の娘は敵対していますが、幼少期は友であり、二人は和解を願っています。装飾には魚の皮や古代織、革、馬の鞍、鬼瓦など島の特産品を用い、淡路島の色が出るようにと考え描きました。

≫思い・受賞コメント

この度は素晴らしい賞をいただき、有難うございます。子育てで思うように活動できず悩む日々でしたが、長いトンネルから出られたような気分です。今も昔も人々の想いが淡路島を繋いでいる事を知り、その想いを表現したい。と強く感じました。次回は肌で感じた淡路島も込めて応募します。

≫審査員コメント



里中先生

上下に展開するダイナミックな構図と、繊細で美しい色彩が見事に融合していますね。この圧倒的な世界観の虜になりました。



中村先生

キャラクターがとても魅力的。画面の中で時の流れを感じさせる工夫が伝わる。



吉村先生

キャラクター描写、背景の構図、テーマに合った色彩、全体的にハイレベルの一枚でした。

